

### 第3章 人口の将来展望

将来人口推計結果、および人口の変化が地域の将来に与える影響の分析を踏まえ、将来の年齢構成を考慮しつつ人口減少を緩やかにするためには、二宮町民が希望する子どもの数を叶えることを目指すため、子どもを産み育てやすい環境をつくることが課題となります。また、子どもを産み育てやすい環境をつくり、町外に情報発信することにより、近年、転入超過であるファミリー層などをターゲットとした転入を促進することにもつなげる必要があります。

そのため、平成72年（2060年）に向かって、出生率を2.07まで回復させるとともに、転入超過である社会移動を0にし、平成72年（2060年）において、二宮町の人口を17,000人以上とすることを目指します。

■二宮町の将来人口推計（展望） シミュレーション①

